



代表質問

日本共産党高島市議団  
福井 節子 議員

新型コロナウイルス第6波に打ち勝ち、市民の命を守る医療・保健・救急の体制を

問 「みなし陽性」判断は、市民の命・安心の医療を守れるか

答 濃厚接触者が有症状となった場合、疑似症患者として保健所から健康観察が受けられます。

問 「みなし陽性患者」含む在宅患者が多くなっている

答 在宅療養中に急変された場合は、保健所の要請を受けて検査し、県のコントロールセンターからの要請があれば高島市民病院でも受け入れるということではないか。

問 「みなし陽性患者」含む在宅患者が多くなっている

答 市長 それぞれ説明にお伺いしております。その他の団体についても、要請があれば丁寧に説明をさせていただきます。

辺自治会がない場合等、様々な想定があり言明出来なかつたと理解しています。

問 周辺住民と議会特別委員会の意見は、検討委員会に反映されるのか。

答 市長 多様なご意見があることも委員各位にお伝えすべきと考えています。

問 市長自ら地域に出向いて、疑問に答え説明し協力を求めていくべきではないか。

答 市長 まだ公募の段階で、市長が出向くことにより、あたかもその地先が予定地ととられかねないという懸念があり、慎重な対応にご理解をお願いいたします。

その他の質問

● 「二酸化炭素排出、2025年までに実質ゼロ」の表明を

● 公共交通は、抜本改善で市民のニーズに応えよ

問 県は「みなし陽性」の判断を市民、医療機関に委ねたが、それで市民の命と安心の医療を守れるか。

答 市長 感染者家族などの濃厚接触者が有症状となった場合、国の通知により検査をせず、臨床症例で医師が「みなし陽性」と判断し、疑似症患者として保健所からの健康観察が行われます。

問 病院事業管理者

答 そのとおりです。保健所からの連絡により、たとえ受け入れ病床が満床の場合でも、一旦当院で受け入れ、治療を行います。

新ごみ処理施設建設予定地は住民の合意と納得で

問 公募申請地周辺3自治会からの嘆願に、どのように応え

答 市長

問 昨年5月の検討委員会で、「周辺地域の支援策も考えて行かなければ…」との事務局発言に「大きな変更点なので、はっきり記載した方がよい」旨の委員発言があり、前公募の軌は踏まないためにしっかりと対応するよう求められていた。受け止めたか。

答 市長 周辺がどの範囲か、複数の自治会を対象にするのか、周